

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (甲信越)	◎	スーパー（副店長）	販売量の動き	・新型コロナウイルス感染拡大による外出抑制で、内食需要が高まった結果、スーパーマーケットの売上は伸びている。ただし、新型コロナウイルスの問題は依然として解決されず、景気は悪くなっている。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・葬儀の依頼が多く入っている。また、墓じまいや永代供養など、一人暮らしの今後をどうしていけばよいかとの相談が、はっきりと増えている。
	○	＊	＊	＊
	□	一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・新型コロナウイルス対策で、なかなか積極的な営業活動もできず、イベント等も自粛せざるを得ないので、残念である。
	□	コンビニ（経営者）	単価の動き	・来客数は減っているものの、客単価がやや上がっているため、売上の伸びは横ばいである。
	□	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・これ以上悪くなることはないと思うが、新型コロナウイルスの影響は、まだしばらく続きそうである。
	□	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、商店街も閑散としている。
	□	家電量販店（店長）	販売量の動き	・緊急事態宣言により、特需商材以外の売上は低迷している。
	□	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・車検、一般整備は前年同月とほぼ変わらないが、車両販売は低迷が続いている。
	□	自動車備品販売店（従業員）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、4月の売上は落ち込んでいたが、5月に入ると外出自粛によって、自宅等で洗車など車の手入れをする人が増えたため、来客数は前年を上回る状況となっている。
	□	一般レストラン（経営者）	お客様の様子	・テイクアウトが増えており、客単価も下がっている。
	□	旅行代理店（副店長）	それ以外	・今月は新型コロナウイルス感染防止のため休業となっており、売上はない。
	▲	商店街（代表者）	来客数の動き	・緊急事態宣言が解除されたとはいえ、人々の気持ちがガラリと変わるわけもなく、元々少ない人通りだったところに、更に拍車がかかって、終日、人通りのない状態が続いている。
	▲	スーパー（経営者）	来客数の動き	・緊急事態宣言解除で、少しずつ自粛が緩和している。来客数、買上点数が落ち着きつつある。
	▲	コンビニ（店長）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響が大きく、スーパーなどに行かなくても、コンビニで手軽に自宅で食事が取れるということで、3か月前と比べると、厳しいは厳しいが、総菜が若干出たり、冷凍物が少し売れたりしている状況で、やや悪い状態を何とか保っている。
	▲	通信会社（経営者）	お客様の様子	・在宅勤務や自宅学習等で、インターネットへの問合せはわずかにあるものの、客のテレビ離れは進みつつある。
	▲	通信会社（社員）	販売量の動き	・インターネット環境の需要増加により、問合せは例年より増えてきているが、今月も引き続き、営業自粛となっており、新規契約者が増えない。
	▲	設計事務所（経営者）	来客数の動き	・3か月前から続いている計画案件もあるが、新型コロナウイルスの影響で中止となった計画も出てきている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・今回の新型コロナウイルスの問題は、まさかこんなに悪くなるとは、私も商売をしてきたなかで初めての経験で驚いている。
	×	商店街（代表者）	来客数の動き	・新型コロナウイルス感染防止のため、ゴールデンウィークを含めほぼ休業となり、本来トップシーズンの売上となるはずだが、前年比5%の売上しかない。
×	一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・人の動きが少なく、商材の動きも少ない。飲食業は自粛営業や休業をしており、補助金、助成金の支給を待っている。宿泊業は解雇者も出ており、社会的に冷え切ったなかで、家電業界も厳しい状況である。必要のない物への消費は極力控えている様子がかがえる。	
×	一般小売店〔薬〕（経営者）	来客数の動き	・客が来店しない。前年と比べて非常に少ない。	
×	百貨店（店長）	販売量の動き	・当然だが、新型コロナウイルスによる営業自粛で、食品フロアのための営業のため、売上は9割減である。	

×	スーパー（経営者）	それ以外	・スーパーマーケットなので、売上としてはかなり良好である。ただし、近隣の状況を見るとかなり疲弊している。
×	スーパー（経営者）	競争相手の様子	・25日時点で、売上は前年比25%減、来客数は同18%減である。前年5月は2社から200万円の注文があったがそれがない上に、地区の仕事も全くない。6月は、前年は2社から310万円の仕事があったが、今年は全くない予定である。ただし、増やした仕事もあり、パート従業員も2人のところを1人にして対応しているため、毎日が忙しく、有り難い。高校、短大と学生が休みのため、来客数が伸びない。支払ができ、営業できるように頑張りたい。
×	衣料品専門店（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスの影響で、人出が全くない。
×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・緊急事態宣言や外出自粛要請の影響で、新車販売が激減している。
×	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・販売量が減少している。特に、車両販売等の高額商材の減少が顕著である。
×	その他専門店〔貴金属〕（営業）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、悪くなっている。
×	高級レストラン（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、営業、会合、宴会等の自粛要請により、売上がかつてない落ち込みである。今後も早期回復は見込めない。
×	スナック（経営者）	来客数の動き	・3か月前というと2月だが、それよりも悪い。ただ、4月からは営業できるようになった分だけ、かなり良くなっている。早く新型コロナウイルスが収束するように、我慢していくしかない。持続化給付金は本当に有り難かった。
×	スナック（経営者）	お客様の様子	・新型コロナウイルスによる緊急事態宣言もやっと解除という話になっている。当地は、令和元年台風19号、新型コロナウイルスと、本当にこの半年くらいは最悪の状態である。もう、言うことがないくらい悪い。
×	観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスの影響で、いまだに休業が続いている。
×	都市型ホテル（スタッフ）	それ以外	・新型コロナウイルスやそれに伴う緊急事態宣言の影響により、休業せざるを得ない状況となり、ほぼ売上がない1か月となっている。レストランなどテイクアウトに力を入れたものの、他の多くの店でもテイクアウト販売を実施していることから、大きな売上は得られなかった。結局、少ない売上に人をかけるより、休業を実施し、雇用調整助成金活用へとシフトした1か月である。
×	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・5月は緊急事態宣言のなか、最も稼ぎ時であるゴールデンウィークに全く人が動かず、売上も、前年同月比85%減という結果となっている。
×	タクシー運転手	販売量の動き	・2月はタクシー料金の値上げがあったので、前年比105%くらいになったが、3月は同77%、4月は同47%で推移し、今月は多分42%ぐらいで収まるのではないかと。
×	観光名所（職員）	それ以外	・当観光地も営業自粛で、前月から1か月以上休業中である。営業収入はほとんどなく、厳しい状況を強いられている。
×	ゴルフ場（経営者）	お客様の様子	・当市周辺地域は前年の台風被害で河川の氾濫、冬の雪不足、新型コロナウイルスの影響等、観光関連産業を中心としたサービス業全般で壊滅的な打撃を受けており、大量解雇等の事例も発生している。
×	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（経営者）	来客数の動き	・臨時休業の予定が5月6日までだったが、緊急事態宣言が延長されたことを受け、12日まで休業していた。感染予防対策を徹底の上、13日から再開したが、自粛ムードは続いており、客足は戻っていない。
×	その他サービス〔貸切バス〕（経営者）	来客数の動き	・新型コロナウイルスが完全に終息しない限り、貸切りバスの需要は、なかなか戻って来ないような気がする。
×	住宅販売会社（経営者）	それ以外	・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出から、人の移動の自粛等により、観光地である当社を取り巻く環境は悪化している。ゴールデンウィーク中の別荘への来荘数は前年の約2割程度である。
企業	◎	—	—

動向 関連	○	窯業・土石製品 製造業（経営 者）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの影響で受注量は減ったもの の、新規受注があり、稼働状況も良くなっている。
(甲信越)	□	食料品製造業 （総務担当）	受注量や販売量 の動き	・ゴールデンウィークが終了し、緊急事態宣言も解除 される等、少しずつ通常の生活に戻っている感がある。 これに伴って、売上も通常パターンに落ち着きつ つあるのではないかと。
	□	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・最近では来客数が少ない上に、電話の着信も少なく なっている。前年度からの受注工事を実施している状 態である。
	▲	*	*	*
	×	食料品製造業 （製造担当）	取引先の様子	・飲食店、ホテル等いまだに再開されていないところ もあり、販売点数が4割ほど減ったままである。
	×	食料品製造業 （営業統括）	競争相手の様子	・新型コロナウイルスの感染防止に向けた外出自粛要 請、飲食店の休業等の影響を受け、各メーカー共、売 上が2～3割にとどまっており、苦境に立たされてい る。
	×	出版・印刷・同 関連産業（営業 担当）	受注量や販売量 の動き	・受注が前年比で半分以下になっている。また、売上 も同様に半分以下という状況が続いている。
	×	電気機械器具製 造業（経営者）	取引先の様子	・取引先からは、「受注が先送りになっている」とい う話を度々聞く。
	×	その他製造業 〔宝石・貴金 属〕（経営者）	受注量や販売量 の動き	・国内外の大きな展示会は、全て8月以降に延期され ている。国内では自粛、ステイホームの影響で、着用 の機会が減少したため、宝飾需要は大幅に減退してい る。緊急事態宣言で、デパート、路面店が営業を自粛 している。また、県をまたぐ往来の自粛要請もあり、 出張に出られないことも大きなマイナス要因で、売上 は80%減となっている。
	×	金融業（調査担 当）	取引先の様子	・新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言 を受けて、県内の主要産業である宿泊、飲食、旅客等 の観光関連産業を中心に、大きなダメージを受けてい る。
	×	金融業（経営企 画担当）	取引先の様子	・新型コロナウイルス感染拡大の影響で、取引先から 返済条件緩和のための既存融資の条件変更や、県の制 度等を利用した融資の申込みが増加している。
雇用 関連	◎	—	—	—
	○	—	—	—
	□	—	—	—
(甲信越)	▲	—	—	—
	×	人材派遣会社 （営業担当）	それ以外	・新型コロナウイルスの影響は大きい。それに乗じ て、従来、正社員型派遣社員で定年60歳を延長し、部 署替えを検討していたものが、良い機会だと「契約期 間満了での終了」を告げてくる派遣先が増えている。 これは今後も増えるかとみている。
	×	求人情報誌製作 会社（経営者）	周辺企業の様子	・新型コロナウイルスの影響により、求人誌に募集広 告を掲載する件数は、極端に少ない。周辺の宿泊施設 や飲食店は、外出自粛により休業せざるを得ない状況 のなかで廃業や倒産が出ており、非常に厳しい状況と なっている。
	×	職業安定所（職 員）	周辺企業の様子	・求人も少ないものの、小規模な会社が事業の廃止や 縮小のために従業員を解雇している案件が、前年同時 期の3倍ある。
	×	職業安定所（職 員）	採用者数の動き	・令和3年3月卒業予定者の採用計画が低調である。
	×	職業安定所（職 員）	周辺企業の様子	・休業の話が多いため、悪くなっている。